

人間社会学部／人間形成学科・こども コース	職名	講師	氏名	菅原航平
--------------------------	----	----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

これまで小学校・幼稚園教諭や保育士の養成に関わり、令和5年度に福岡県立大学に着任しました。

専門は心理学（臨床・発達）、保育学です。主な研究テーマは、インクルーシブな保育（特別支援教育）や保護者支援、保育者の研修、保育評価などです。特に現在関心をもって取り組んでいる研究テーマは、放課後児童クラブでの育成支援の質の向上であり、クラブに通う子どもやその保護者、放課後児童支援員等の皆さんのお役に立てるよう、行政、運営主体、支援員等の方に協力して頂きながら研修や育成支援の質に影響を与える要因、研修の効果についての調査等を進めています。

また、保育者を目指す学生に対して保育現場の実態に即した講義を行うために、保育現場との関係を大切にしながら様々な地域の園と保育の実践研究や園内研修に取り組んでいます。くわえて、公認心理師、臨床心理士としてこれまで自治体の乳幼児健診・発達相談のお手伝いや、園や学校、大学の相談室での子育て相談・教育相談を通しての社会貢献に取り組んでいます。

学位・資格：臨床心理修士（専門職学位）、公認心理師、臨床心理士

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- 菅原航平（2022）第8章 子ども家庭支援の内容と対象 太田光洋（編著）保育ニュー・スタンダード子ども家庭支援論—保育を基礎とした子ども家庭支援— pp.113-129 同文書院
- 菅原航平（2022）放課後児童クラブにおける OJT の状況と育成支援の質の関連 学童保育研究第 12 巻 pp.51-55
- 菅原航平（2023）放課後児童クラブにおける障害児支援や職員研修の現状—SACERS の特別支援に関する尺度と育成支援の質の関連— 別府大学短期大学部紀要第 42 号 pp.135-141
- 渡邊はるか・菅原航平・伊藤京子・大関美鈴・齊藤範子・助安明美・田中美貴・東保美香（2023）保育現場と協働した実践研究-令和4年度大分県保育事業研究大会分科会報告- 別府大学短期大学部幼児・児童教育研究センターセンターレポート 42 号 pp.17-22
- 菅原航平（2023）領域「人間関係」の視点から考える保育カリキュラム-「集団」での「生活」の視点からの考察- 別府大学短期大学部幼児・児童教育研究センターセンターレポート 42 号 pp.9-16
- 菅原航平（2024）知的障害児の心理及び生理、病理に関する研究の動向について-論文タイトルの量的な分析や教職コアカリキュラムにおける到達目標との関連からの考察- 福岡県立大学人間社会学部紀要第 32 巻第 2 号 pp.65-69
- 堀内孝一・八田信人・菅原航平・古賀なな子（2024）知的障害特別支援学校における小・中・高等部を通じた学びの連続性の構築-育成を目指す資質・能力の明確化とカリキュラム・マネジメントの推進を通して- 福岡県立大学人間社会学部紀要第 32 巻第 2 号 pp.105-114
- 菅原航平（2024）放課後児童補助員等に対する研修の実施状況 福岡県立大学人間社会学部紀要第 33 巻第 1 号 pp.67-71
- 吉川未桜・田中美樹・吉田麻美・中原雄一・菅原航平・杉野寿子（2025）保育学生と看護学生が協同制作した医療絵本の評価と課題 福岡県立大学人間社会学部紀要第 33 巻第 2 号
- 針金まゆみ・菅原航平（2025）「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と発達心理学との関連：スコーピング・レビュー 別府大学短期大学部紀要第 44 号

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 鈴木雄清・永田誠・菅原航平（2022）幼児期の養育者の養育態度と大学生のマインドセットとの関連
日本生活体験学習学会第24回研究大会(於 熊本県立大学)
- ・ 永田誠・菅原航平・大村綾（2023）ポストコロナ社会における「親の保育参加／家庭との連携」に関する考察—保育者対象の質問紙調査の結果から— 日本生活体験学習学会第25回研究大会(於 大分大学)
- ・ 菅原航平（2024）補助員等に対する研修の実施状況と特別に配慮が必要な子どもへの育成支援 日本学童保育学会第14回研究大会（於 東京家政学院大学）

③過去の主要業績

- ・ 菅原航平，福原美帆，山本智子，田中秀樹（2009）高校生に対する睡眠マネジメント(知識教育と自己調整法)の効果～学校現場での夜型化の防止への取り組み～日本心理学会第73回大会
（於 立命館大学）
- ・ 菅原航平，泉万里江，水田茂久，高木京子（2016）子ども発達支援士の養成～佐賀女子短期大学での取り組みから～佐賀女子短期大学研究紀要第50集 p.225-232
- ・ 菅原航平，宮地泰枝（2018）保育者による障害児支援におけるアセスメントと行動論的介入～自閉スペクトラム症と知的障害が併存する幼児への食事場面での援助～佐賀女子短期大学研究紀要 52 集 2号 pp.173-182

3. 外部研究資金

科学研究費助成事業、若手研究（研究代表者）、放課後児童支援員に対する発達障害児支援力向上のためのOJTの開発、910千円、研究期間(年度)2020－2024

科学研究費助成事業、基盤研究C（研究分担者）、ポストコロナ社会での質の高い保育と<子育て>過程での親の「学び」を支える保育参加、4680千円、研究期間(年度)2024－2026

4. 受賞

特記事項なし

5. 所属学会

日本睡眠学会、日本心理学会、日本認知・行動療法学会、日本生活体験学習学会（理事）、日本心理臨床学会、日本発達心理学会、日本LD学会、日本学童保育学会、日本保育学会

6. 担当授業科目

教養演習・1単位・1年・前期、こども家庭支援の心理学・2単位・2年・前期、幼児と人間関係・1単位・3年・前期、保育内容の指導法・人間関係・1単位・3年・後期、幼児理解の理論と方法・2単位・3年・後期、演習・2単位・3年・通年、教育相談（幼児教育）・2単位・4年・前期、保育・

7. 社会貢献活動

田川市子ども・子育て会議 委員長

8. 学外講義・講演

第48回全国学童保育指導員学校 講師

令和6年度佐賀県放課後子どもプラン研修会 講師

令和6年度佐賀県放課後児童支援員認定資格研修 講師

博多女子高等学校 進路講演会（出前講義）「子どもと遊び」講師

福岡県立博多青松高等学校（出前講義）「赤ちゃんがもっている能力の不思議」講師

佐賀女子高等学校「～SDGsの目標3「すべての人に健康と福祉を」から考える現代の日本の子どもの健康課題について～」 講師

令和6年度佐賀県幼児教育・保育初任者研修園外研修 講師

9. 附属研究所の活動等

療養中の子どもの“こころの準備”を支えるための絵本プロジェクト（プロジェクト研究:COE研究）
研究分担者